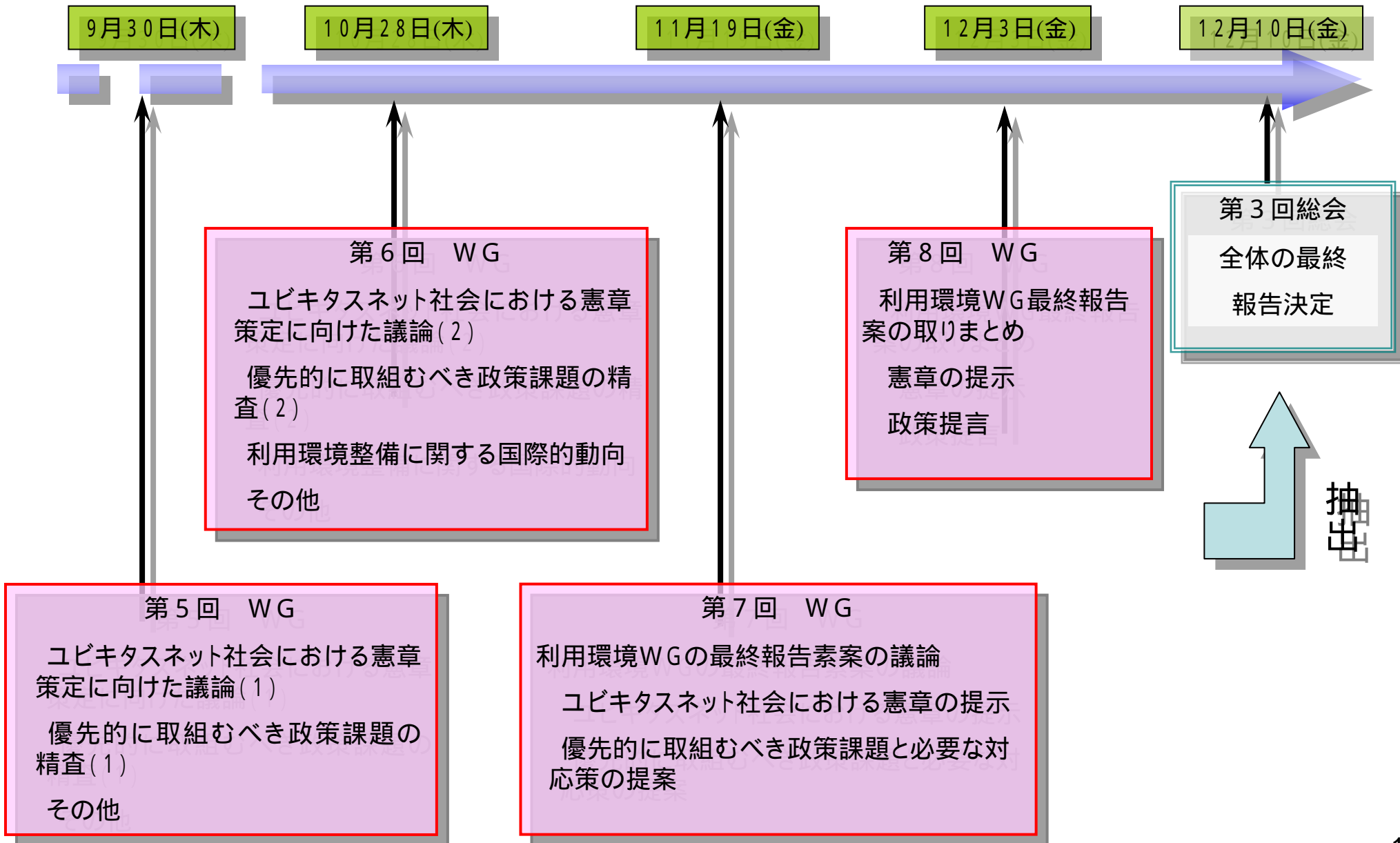


利用環境WGにおける検討状況

平成16年9月28日
利用環境WG

今後の利用環境WGの検討スケジュール



利用環境WGにおける検討の道筋

ユビキタスネット社会の「影」について100課題を抽出

10分野、計100の検討課題を抽出し、対応策の現状を網羅的に調査

1. プライバシーの保護

項目	対応策			国際的動向	...
	法制度	組織	ガイドライン		
a. - -	法改正				...
b. - -		センター設置			...
c. - -			指針制定		...

①
アウトプット
イメージ

政策データベー
スの整備

基本原則をまとめ、ユビキタスネット社会の「憲章」を検討

利用者や供給者にとっての基本原則を整理

自由で多様な情報流通

- 例) ・自由な情報発信の保証
- ・自由な情報アクセスの保証
- ・廉価な情報流通コストの維持

バランス

安全で安心な情報流通

- 例) ・ウィルス等情報セキュリティ対策の遵守
- ・プライバシー保護の徹底
- ・違法・有害コンテンツの回避

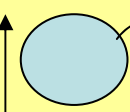
帰納・演繹

「憲章」の作成
国内外における
議論へ貢献

100課題の優先度付けにより、優先的に取組む課題を明確化

社会的影響度や対応策の充実度により、優先度を定量化

社会的
影響度



優先的に取組む課題

対応策の充実度

具体的な対応策を検討

- 対応済み 普及啓発・PR
- 未対応 対応策を提示

対応策の打出し
各府省と連携し
た政策実行

ユビキタスネット社会の課題に関するアンケート

調査票

調査ご協力をお願い

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

先日ご連絡致しましたとおり、来たるべきユビキタスネット社会の『影』の部分として抽出した100の課題に関する現状と将来動向に関して、みなさま方のご意見をおうかがいし、優先的に取り組むべき課題を明確化したいと考えているところです。（別冊資料1『100の課題の概要説明』及び別冊資料2『100の課題への対応策一覧』をご参照ください。）

つきましては、ご多用の折、誠に恐縮とは存じますが、上記の趣旨をご理解の上、本アンケート調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

はじめに、ご関心の高い課題についておうかがいします。

問1 以下の課題の大分類（全部で10分類）について、特にご関心の高いものを3つ以内で選んで、下の記入欄に番号（1～10）をご記入ください。

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1．プライバシーの保護 | 6．新たな社会規範の定着 |
| 2．情報セキュリティの確保 | 7．情報リテラシーの浸透 |
| 3．電子商取引環境の整備 | 8．地理的デバイドの克服 |
| 4．違法・有害コンテンツへの対応 | 9．地球環境や心身の健康への配慮 |
| 5．知的財産権への対応 | 10．サイバー対応の制度・慣行の整備 |

記入欄		

次ページへお進みください。

次に、課題の社会的影響度についておうかがいします。

ここでは、課題の社会的影響度を「被害が起きたときの深刻度」(問2)と「被害が起きたときの波及度」(問3)という二つの側面に分けて、見ていきます。

問2 最初に、課題の大分類(全部で10分類)ごとに、それぞれ10個ある課題の中から被害の深刻度がより大きいと思われる課題を2つ以内で選んで、下の記入欄に番号(1~100、別冊資料1を参照)をご記入ください。

上記の課題をお選びになるにあたっては、次のような観点を参考にしてください。

- (1)人間の生命や健康、心身の発達に影響をもたらすもの
- (2)個人の尊重やプライバシー等の基本的人権や社会の公平性等に影響をもたらすもの
- (3)個人や企業等の財産・資産や我が国の経済全般に影響をもたらすもの

課題の大分類	記入欄	
1. プライバシーの保護		
2. 情報セキュリティの確保		
3. 電子商取引環境の整備		
4. 違法・有害コンテンツへの対応		
5. 知的財産権への対応		
6. 新たな社会規範の定着		
7. 情報リテラシーの浸透		
8. 地理的デバイドの克服		
9. 地球環境や心身の健康への配慮		
10. サイバー対応の制度・慣行の整備		

次ページへお進みください。

問3 課題の大分類（全部で10分類）ごとに、それぞれ10個ある課題の中から**被害の波及度がより大きい**と思われる課題を**2つ以内**で選んで、下の記入欄に番号（1～100、別冊資料1を参照）をご記入ください。

上記の課題をお選びになるにあたっては、次のような観点を参考にしてください。

- (1)お年寄りや子ども、女性といった特定層のみならず、国民に広く影響をもたらすもの
- (2)問題事象の発生頻度が年々高くなってきているもの
- (3)国民の関心や注目度が高くなってきているもの

課題の大分類	記入欄	
1. プライバシーの保護		
2. 情報セキュリティの確保		
3. 電子商取引環境の整備		
4. 違法・有害コンテンツへの対応		
5. 知的財産権への対応		
6. 新たな社会規範の定着		
7. 情報リテラシーの浸透		
8. 地理的ディバイドの克服		
9. 地球環境や心身の健康への配慮		
10.サイバー対応の制度・慣行の整備		

次ページへお進みください。

次に、課題への対応の充実度についておうかがいします。

ここでは、課題への対応の充実度を「課題に対する法制度面の対応や技術開発等の有無」（問4）と「これまでの法制度面の対応や技術開発等の実効性」（問5）という二つの側面に分けて、見ていきます。なお、法制度面の対応や技術開発等の現況については、別冊資料2『100の課題への対応策一覧』にて概略を取りまとめておりますので、ご参照下さい。

問4 最初に、課題に対する法制度面の対応や技術開発等が不足し、より遅れていると思われる課題を、課題の大分類（全部で10分類）ごとに2つ以内で選んで、下の記入欄に番号（1～100、別冊資料1を参照）をご記入ください。

課題の大分類	記入欄	
1．プライバシーの保護		
2．情報セキュリティの確保		
3．電子商取引環境の整備		
4．違法・有害コンテンツへの対応		
5．知的財産権への対応		
6．新たな社会規範の定着		
7．情報リテラシーの浸透		
8．地理的ディバイドの克服		
9．地球環境や心身の健康への配慮		
10.サイバー対応の制度・慣行の整備		

次ページへお進みください。

問5 課題に対して、これまで取り組まれてきた法制度面の対応や技術開発等について、実効性がより低く、十分な成果があがっていないと思われる課題を、課題の大分類（全部で10分類）ごとに2つ以内で選んで、下の記入欄に番号（1～100、別冊資料1を参照）をご記入ください。

課題の大分類	記入欄	
1．プライバシーの保護		
2．情報セキュリティの確保		
3．電子商取引環境の整備		
4．違法・有害コンテンツへの対応		
5．知的財産権への対応		
6．新たな社会規範の定着		
7．情報リテラシーの浸透		
8．地理的デバイドの克服		
9．地球環境や心身の健康への配慮		
10.サイバー対応の制度・慣行の整備		

次ページへお進みください。

課題とユビキタスネット社会との関わりについておうかがいします。

- 問6 無線、有線のネットワークが切れ目なく接続され、“いつでも、どこでも、何でも、誰でも”簡単にネットワークを利用できるようになる、ユビキタスネット社会の実現によって、特に強く、国民や企業における不安・障害が助長・増幅される可能性がある課題を、100の課題の中から5つ以内で選んで、下の記入欄に番号(1~100、別冊資料1を参照)をご記入ください。

上記の課題をお選びになるにあたっては、次のような観点を参考にしてください。

- (1) 情報通信機器を持ち歩く人が増え、街中のいろんな場所で情報通信機器を利用してネット接続し、情報収集やコミュニケーションを行うようになる
- (2) パソコンや携帯電話のみならず、家庭内のテレビ等のAV機器や白物家電、ゲーム機、空調・照明・セキュリティ機器、マイカーのカーナビなど様々な機器がネットに接続され、相互に通信し、遠隔から利用状況の確認や電源のオン/オフ操作をしたり、パソコンと同様に、ウェブ閲覧や電子メールを使う端末として利用されるようになる
- (3) 操作方法が分からない人がいても、適切な方法やお奨めの使い方をアドバイスしてくれる機能や、機器側が状況判断して、その人が使いやすいように自動調節してくれる機能などを通じて、安心してパソコンや携帯電話等を利用できるようになる
- (4) 上記(1)~(3)に対応して、ネットワーク上を流通する情報量が飛躍的に増大し、良し悪しを問わず、いろんな情報にアクセスできるようになる

記入欄				

次ページへお進みください。

最後に、政府や自治体への要望についておうかがいします。

問7 政府や地方自治体に対して、今後より優先的に取り組んでもらいたい課題を、100の課題の中から5つ以内で選んで、下の記入欄に番号（1～100、別冊資料1を参照）をご記入ください。

記入欄				

問8 ユビキタスネット社会実現による新たな課題について、100の課題から抜け落ちていたものがありましたら、お聞かせください。

--

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。